



I 第10週の発生動向 (2018/3/5~2018/3/11)

1. インフルエンザについては東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内の県内全保健所管内で**警報**が継続しています。
県全体の定点当たり報告数は減少が続いていますが、引き続き注意が必要です。
2. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内では定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態が続いていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第10週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	221	17.00	192	12.80	253	16.87	133	19.00	159	17.67	114	19.00	1072	16.49	-66
小児科	RSウイルス感染症			2	0.22	1	0.10	3	0.60					6	0.14	-1
	咽頭結膜熱	4	0.50	1	0.11			1	0.20	3	0.50			9	0.21	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.13	11	1.22	19	1.90	7	1.40	15	2.50	9	2.25	70	1.67	-22
	感染性胃腸炎	26	3.25	44	4.89	39	3.90	24	4.80	17	2.83	16	4.00	166	3.95	12
	水痘			1	0.11	3	0.30							4	0.10	0
	手足口病	1	0.13	11	1.22	3	0.30	1	0.20			1	0.25	17	0.40	5
	伝染性紅斑															-1
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	6	0.60			3	0.50	1	0.25	12	0.29	5
	ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎	1	0.13	4	0.44	5	0.50			3	0.50	2	0.50	15	0.36	6	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			3	1.50	1	1.00					5	0.45	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			3	3.00	1	1.00	1	1.00	1	1.00	1	1.00	7	1.17	4
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-1
	マイコプラズマ肺炎										2	2.00	2	0.33	2	
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (五類定点把握対象疾患)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はA群レンサ球菌による感染症です。この原因菌は血液寒天培地上で溶血をおこすので、A群溶血性レンサ球菌(溶連菌)と呼ばれます。2~5日の潜伏期間の後、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。莓舌がみられることがあります(写真)。



写真: 典型的な莓舌
(出典: 国立感染症研究所 HP)

2017年に青森県内の小児科定点医療機関から報告された患者は5歳児が最も多く、9歳以下の割合が全体の86%でした(図)。例年、春から初夏にかけてと冬期に報告数のピークが認められています。

この疾患は、患者との接触を介して伝播するため、家庭・学校などの集団での感染が多いとされています。予防対策として、患者との濃厚接触を避け、うがい・手洗いなどの一般的な感染予防を心がけましょう。

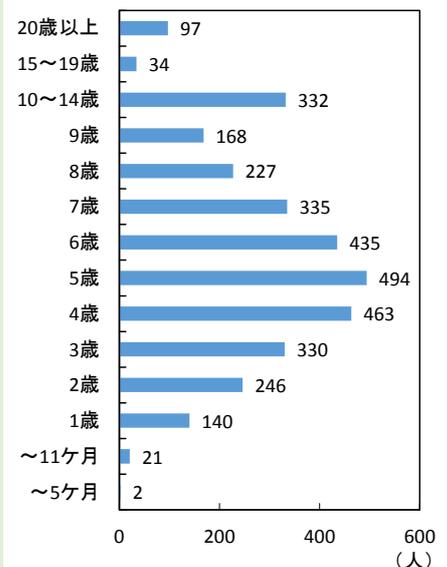


図: 青森県における年齢別患者報告数 (2017年)

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは \(国立感染症研究所 HP\)](#)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：三戸地方1人、五所川原1人（2018年計：30人）
- ・細菌性赤痢（三類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：2人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：上十三1人（2018年計：6人）
- ・侵襲性肺炎球菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：3人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市2人（2018年計：8人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第3週～2018年第10週）

- ・第10週の患者報告数は1072人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1052人【A型：403人、B型：649人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	281	451	700	685	410	274	174	221
弘前	201	359	433	485	328	315	231	192
三戸地方+八戸市	761	838	857	600	320	323	234	253
五所川原	206	248	285	226	211	215	157	133
上十三	584	704	797	546	308	219	210	159
むつ	161	269	465	404	212	125	132	114
合計	2194	2869	3537	2946	1789	1471	1138	1072

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	158	193	195	179	104	88	45	106
弘前	91	120	94	105	83	93	72	73
三戸地方+八戸市	459	474	409	259	113	121	87	88
五所川原	150	129	115	90	102	106	78	60
上十三	329	363	364	208	106	97	77	41
むつ	52	69	131	87	47	36	28	35
合計	1239	1348	1308	928	555	541	387	403

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	118	251	494	502	304	186	129	115
弘前	110	239	339	380	245	222	159	119
三戸地方+八戸市	282	346	436	311	196	199	143	160
五所川原	56	119	170	136	109	109	79	73
上十三	235	298	398	312	192	113	124	110
むつ	109	200	303	294	158	84	102	72
合計	910	1453	2140	1935	1204	913	736	649

年齢区分別（人）

年齢区分	3	4	5	6	7	8	9	10
～5ヶ月	5	8	10	3	4	5	2	1
～11ヶ月	21	21	29	27	18	15	13	6
1歳	83	75	99	112	64	68	50	47
2歳	91	100	101	132	88	82	31	42
3歳	129	113	138	127	89	72	59	58
4歳	113	140	206	178	94	87	58	67
5歳	124	169	218	168	95	74	98	75
6歳	134	168	200	195	101	75	96	72
7歳	93	143	232	170	84	77	57	39
8歳	65	129	174	131	81	65	27	55
9歳	68	143	177	116	60	56	31	31
10～14歳	290	490	706	518	253	199	157	166
15～19歳	117	151	189	173	92	69	51	48
20～29歳	84	100	76	73	72	51	34	21
30～39歳	127	151	165	144	104	81	56	60
40～49歳	149	194	200	167	110	92	61	64
50～59歳	139	172	162	153	120	80	62	60
60～69歳	149	154	182	164	119	84	82	63
70～79歳	118	120	121	92	80	73	55	44
80歳以上	95	128	152	103	61	66	58	53

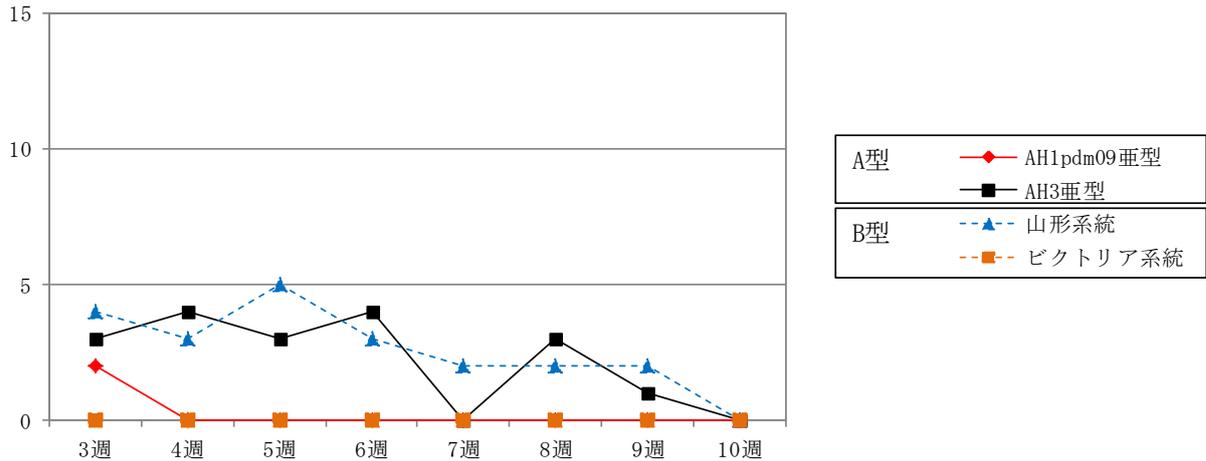
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計
		3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週		
提出検体数		12	7	11	7	2	5	6 (2)	0	20 (2)	74 (2)
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型		2						0	13
		AH3亜型		3		4		3		1	8
	B型	山形系統		4		3		2		2	9
		ビクトリア系統									0
合計		9	7	8	7	2	5	3	0	17	62

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第7週～2018年第10週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		細菌性赤痢1人 梅毒1人	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症 1人			
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	レジオネラ症1人 百日咳1人	梅毒1人	A型肝炎1人			
9	H30.2.26 ~ H30.3.4	腸管出血性大腸菌 感染症1人	水痘(入院例)1人 梅毒1人			梅毒1人	
10	H30.3.5 ~ H30.3.11	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳2人	細菌性赤痢1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第7週～2018年第10週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		1	1	1	1	
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	1		1			
9	H30.2.26 ~ H30.3.4		1	3			
10	H30.3.5 ~ H30.3.11			1	1		

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第9週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	Q熱
累積報告数	3227	2	36	103	11	4	48	77	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	37	17	1	1	6	187	121	27	257	197
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	4	32	164	193	13	87	6	770	54	923
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
累積報告数	22	6	6	483	4	7	3			

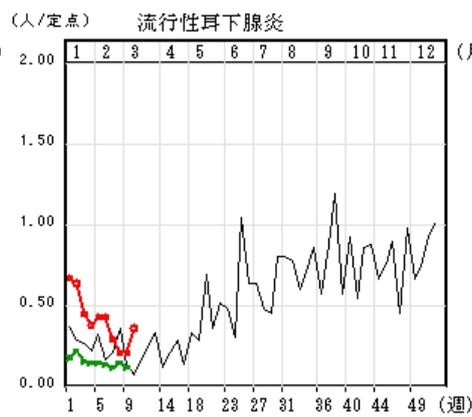
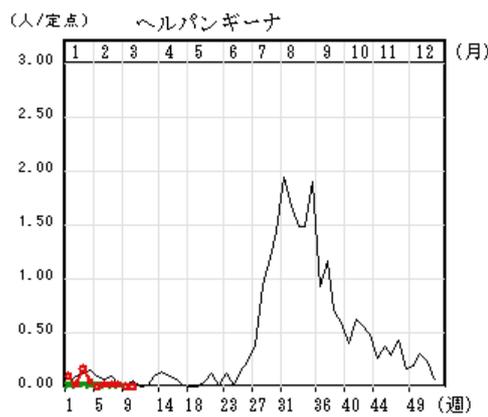
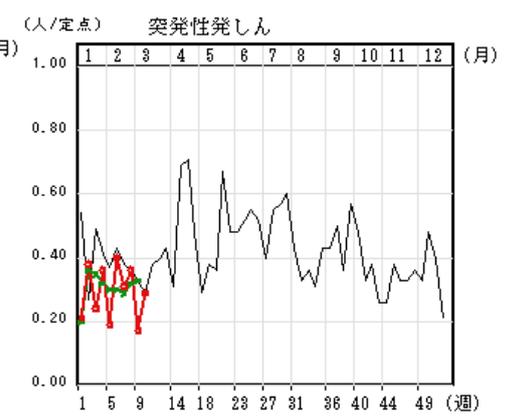
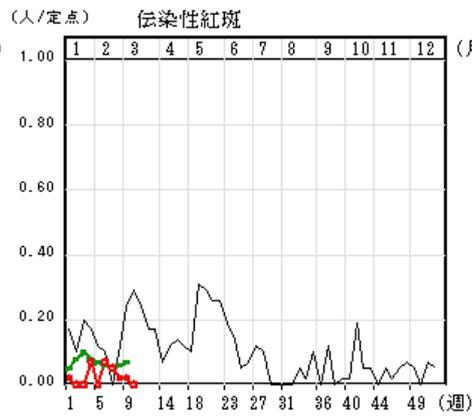
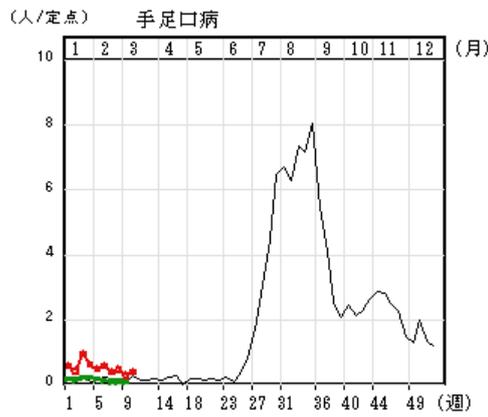
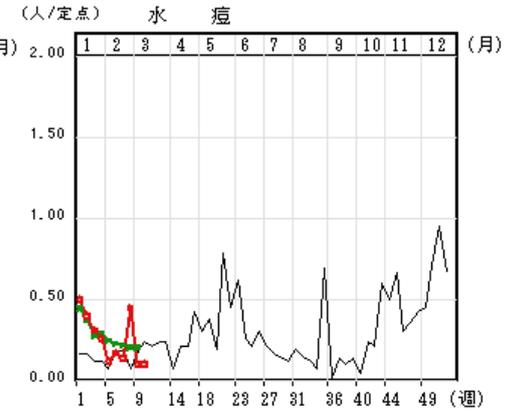
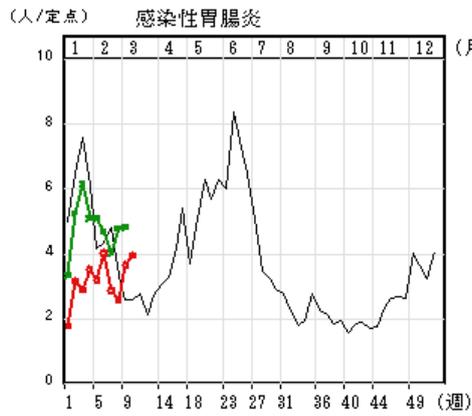
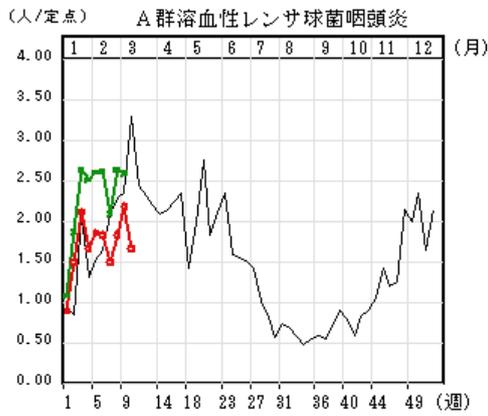
青森県（2018年第1週～2018年第10週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	30	2	1	1	2	1	6	1	1	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳				
累積報告数	1	3	1	9	2	8				

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第10週、ただし全国は前週）

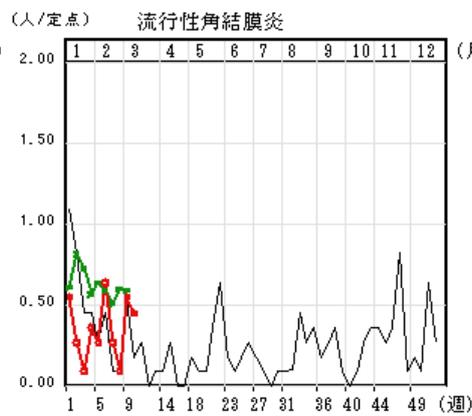
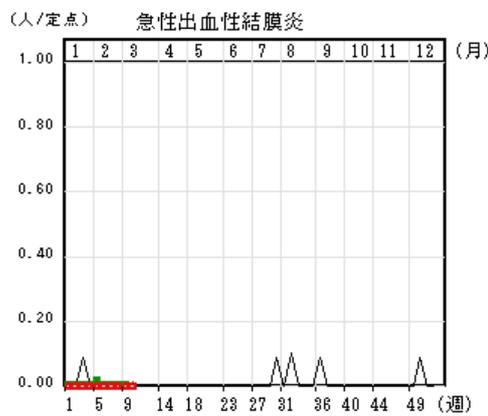
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国





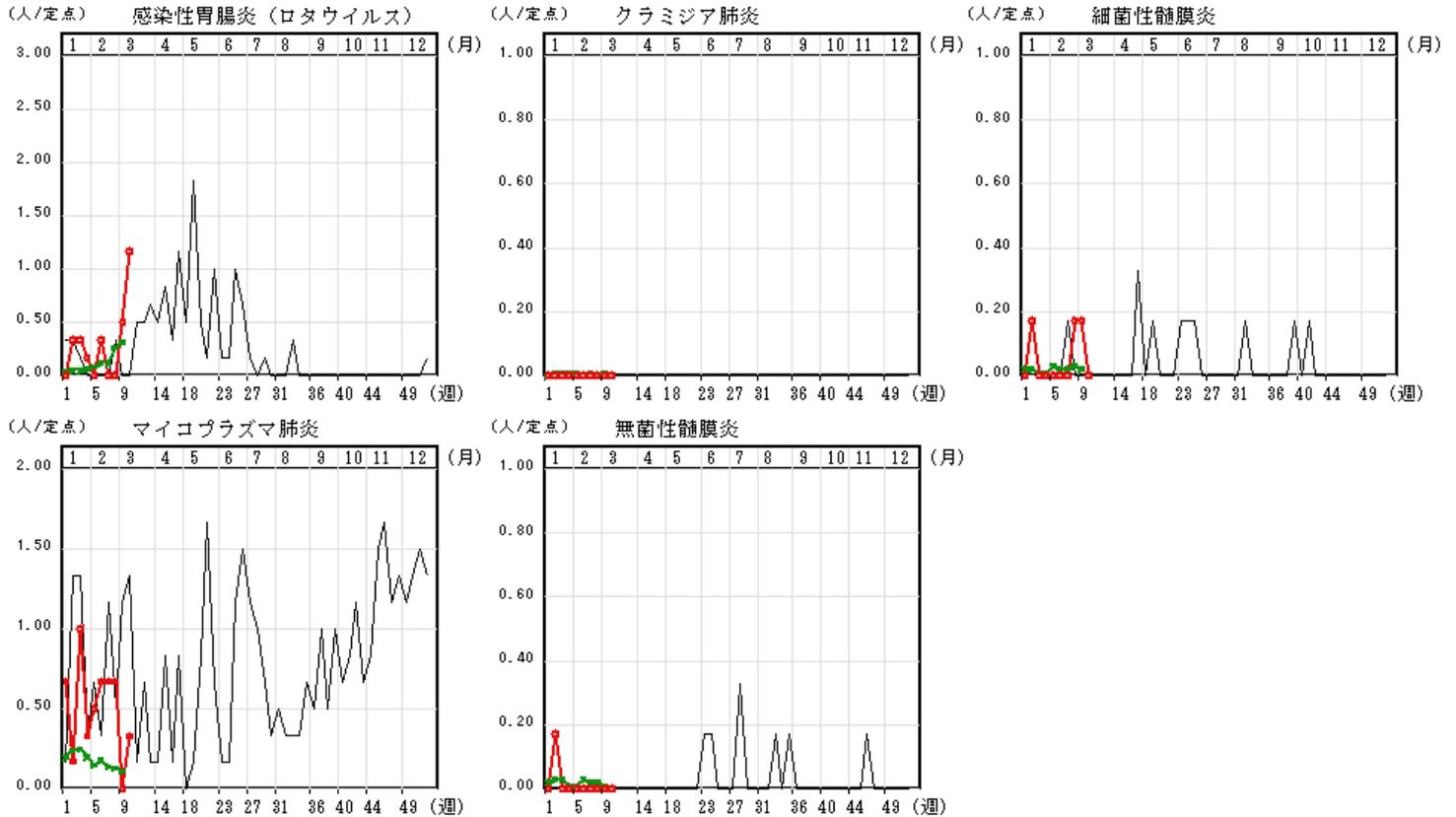
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第10週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第10週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第10週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第10週	介護・老人福祉関係施設	26	五所川原保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	1	1	4
	発症者数	34	0	10	26	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
障害関係施設	件数	1	1	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	1	1	6
	発症者数	56	15	10	26	107